



PET-CT



マンモグラフィ装置



3階受付



鉄筋コンクリート造 4階建
延床面積 2,090.45㎡
建築工事費 約 14億 8,000万円

伊賀市健診センター

4月1日
開設
!!

伊賀市立上野総合市民病院の敷地内に平成17年度から建設を進めてきた伊賀市健診センターが4月1日に開設しました。

伊賀市健診センターは、市の健康増進策として、生活習慣病などの早期発見・早期治療の拠点となる施設です。

今後は地域の医療機関と連携をとりながらPET-CT（陽電子放射断層・コンピュータ断層複合撮影）検査や人間ドック・生活習慣病予防健診、X線車を用いた巡回健診などの総合的検査業務と疾病予防啓発業務を担います。



2階待合

近年の病気は多様化が進み、がんを例にとると、以前まで多くの割合を占めていた胃がんが現在では減少傾向にあり、肺がん・大腸がん・乳がんなど種々のがんの割合が増加するなど、複数の検査を同時期に行う複合型検査の重要性が高まっています。

これを受けて、当センターでは、生活習慣病予防健診などの従来型健診をはじめ、一度にほぼ全身のがん検査が可能なPET-CT検査とMRI検査、血液検査、超音波検査、胃内視鏡検査などを組み合わせた総合健診など、複合的に検査ができる健診メニューを多く設けるとともに、医師による面談や結果説明なども併せて実施し、総合的な疾病予防の取り組みを行います。



PET-CT検査とは

PET（陽電子放射断層撮影）検査は、正常細胞よりブドウ糖を多く取り込むというがん細胞の性質を利用したがん検査の方法で、擬似ブドウ糖検査薬（FDG）を注射後、一定時間をおいて全身をスキャンし、その検査薬の集積度合いによってがん発見の手がかりを得る方法です。PET検査では、一度の撮影でほぼ全身の検査が可能で、画像解析に秀でたCT（コンピュータ断層撮影）画像を組み合わせるPET-CTによって、より正確な診断が可能となります。

ただし、PET検査には、発見しやすいがんとそうでないがんがあります。正常でも検査薬が集まりやすい肝臓・腎臓・膀胱などのほか、胃、食道などの消化管粘膜に発生する早期のがんなどは発見が難しいため、従来のがん検査も併せて行う必要がある場合もあります。その一方で、肺・乳腺・大腸・子宮・卵巣・甲状腺などに発生するがんはPET-CT検査で発見しやすいとされています。

また、PET-CT検査は、がんの転移や再発の発見に非常に有効であるほか、がん以外の疾患の発見にも役立ちます。

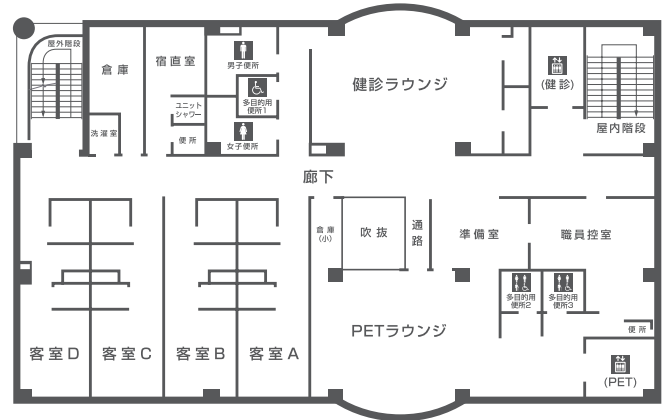
主な健診コースの検査項目・料金

- がん基本健診（所要時間：約4時間）
PET-CT検査ほか11項目 95,000円
- がん総合健診（所要時間：約5時間）
PET-CT検査ほか15項目 145,000円
- がん総合健診【胃内視鏡・脳ドック含む】（2日間）
PET-CT検査ほか19項目 185,000円
- 日帰りドック
胸部X線検査ほか 男性（26項目） 49,000円
女性（30項目） 52,000円
- 一泊ドック
胸部X線検査ほか 男性（32項目） 65,100円
女性（37項目） 68,400円
- 脳ドック
頭部MRI検査ほか3項目 30,970円

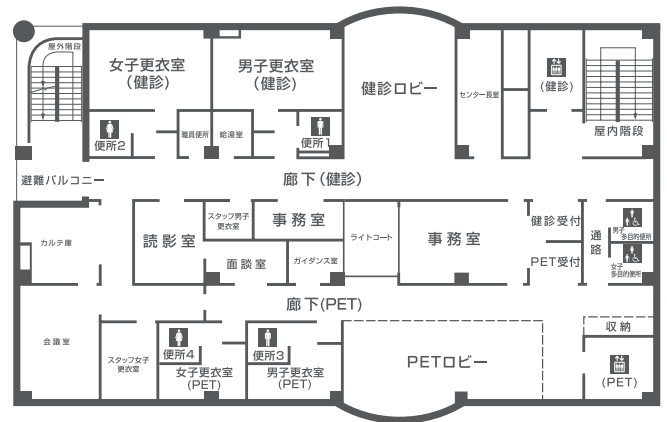
このほかにもいくつかの健診コースを設定しています。また、ご要望に応じ、検査項目の増減も可能となっています。検査項目などの詳細については、伊賀市健診センターまでお問い合わせください。

【問い合わせ】伊賀市健診センター ☎24-1186

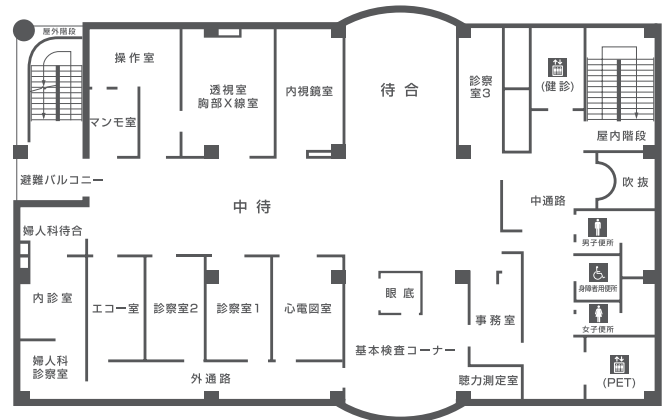
4階



3階



2階



1階

